

《企画意図》 私の故郷は車がなければ移動が困難ということが原因で、高齢者の免許返納がなかなか進んでいないということを知り、この問題のために様々な活動をしているということを知って欲しいと思い、このテーマを選びました。（大阪芸術大学 制作代表者：松田紗香）

片道50分 今日も1人でお買い物。

高齢者の運転免許の自主返納が進むなか、彼らのための自動車以外の交通手段の確保が課題となっています。公共交通機関がない地域では、それらを補うボランティア団体や地域のたすけあいが必要不可欠です。買い物代行や自家用車有償旅客運送など、実は私たちにもできることがたくさんあるのです。



「ちょっと一緒に」で守れるライフライン

気づきを、動きへ。

ACジャパン広告学生賞

AC
JAPAN

新聞広告部門 応募作品

《寸評》 撮影賞。このテーマに適した写真。やはり地方では切実なのでこのテーマの作品は残していきたい。よい写真。かなり前から言われている話だが作り手のやさしさが伝わってくる作品。高齢者の運転問題から視点を変えて、よりよい社会への提言になっている。公共広告としてなかなかの視点。ビジュアルが共感を呼ぶ情緒的な写真。